

身近な事例から学ぶ社員のストレス対処法セミナー

— 安全配慮義務の理解を深めギャップを解消 —

厚生労働省の令和3年労働安全衛生調査（実態調査）によると、仕事で強い不安やストレスと感じている労働者の割合は53.3%と高まりつつあり、その主な理由として「仕事の質・量」「仕事の失敗・責任の発生等」「対人関係」「役割・地位の変化」等があげられます。

そのため企業において経営者はもちろん人事・労務担当者は、「どうすれば、社員のストレスを減らして、前向きに働いてもらうことができるのだろうか？」「本当は、社員に前向きに働いてほしい、イキイクワクワクと仕事に励んでほしい…」とお考えのことと思います。そこで本セミナーでは、40年以上にわたり、役所や民間企業などで従業員のメンタルヘルスに携わってきた経験豊富な講師をお迎えし、ストレス対処法や安全配慮義務、身近な事例等を分かりやすくご説明頂きますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

セミナー内容 ■新入社員のストレス対処法 ■部下への安全配慮義務
■中堅社員のストレス対処法 ■若者と中年社員とのギャップ解消のために

【講師】

精神科医・産業医

株式会社夏目こころのコンサルティング 代表 夏目 誠 氏



【講師略歴】

奈良県立医科大学卒業。大阪府立公衆衛生研究所精神衛生部部長心得、大阪府立こころの健康総合センター主幹兼こころの健康づくり部長、大阪樟蔭女子大学大学院教授を経て、大阪樟蔭女子大学名誉教授。産業ストレス学会元理事長。産業医を43年経験し、現在は大手企業5社で精神科医・産業医として相談・診療をしているほか、「メンタルヘルスを根付かせ、発展させるか」について、現場の見地から復職支援や講演等を行っている。著書多数。

【日時】 令和5年2月22日(水) 13:30～15:00

【会場】 伊勢市産業支援センター 研修室(オンライン併用) 【受講料】 無料

【定員】 30名(定員になり次第、締切) *但し、オンライン受講の定員はございません。

【申込締切】 令和5年2月15日(水)まで

【主催】 伊勢市産業支援センター 【共催】 伊勢商工会議所、伊勢小俣町商工会

— 新型コロナウイルスの感染防止対策として、検温・消毒のほか、マスクの着用をお願いいたします。 —

伊勢市産業支援センター 行

FAX:0596-22-8851 または メール:sangyo-c@ise-cci.or.jp

申込書	事業所名		氏名	
	住所		TEL	
			FAX	
受講方法 (どちらかに○)	会場参加 ・ オンライン参加		メールアドレス	

ご記入いただいた情報を各種連絡・情報提供やセミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。また、セミナー当日に撮影します映像や写真は、当センターや伊勢商工会議所ホームページ・広報誌などの広報媒体にて使用することがあります。